

## ○ シナノケンシ株式会社（代表取締役社長 金子 元昭 上田市）

### <メッセージ>

当社は経営理念の中で「真の資産は人」とする人間尊重の精神と「社員にとっての会社の魅力を大きくすること」を目標として位置付けております。この度の認定を機に、社員が仕事と家庭のバランスをはかりながら、思い切って仕事に取り組み、成長できるような職場環境を目指すとともに、多様な働き方を尊重する経営を目指して参ります。また、継続的な地域との連携活動により、社会への貢献も果たして参りたいと考えております。

### <行動計画>

1 計画期間 平成17年4月1日から平成20年3月10日までの2年11ヶ月間

2 内 容

- 目標1 上司・職場の理解促進のために、法・制度理解のための説明会を全社で実施する
- 目標2 育児休業から職場復帰に対する不安解消のための施策
- 目標3 短時間勤務 適用期間の拡大
- 目標4 育児休業 適用期間の拡大
- 目標5 男性の育児休暇取得に向けた施策(計画期間内に一人取得を目標とする)
- 目標6 所定外労働時間削減対策
- 目標7 地域の学校による見学や講師派遣・子供参観日の実施

### <行動計画の取組状況>

- 1 ・次世代育成に関するトップメッセージを社内掲示板にて掲示
  - ・社内管理者研修会にて教育を実施
  - ・産業カウンセラーを含む社内担当者による相談室を開設
- 2 ・平成18年2月、育児支援ホームページ「おかあさんといっしょ おとうさんといっしょ」を開設
  - ・従前は実施していなかった復帰プログラムを導入
- 3 ・最大、子が小学校就学後の4月末日まで適用期間を拡大
- 4 ・最大、子が3歳の4月末日まで適用期間を拡大
- 5 ・基幹職方針説明会にてトップの方針を提示
  - ・社内掲示板「お父さんのための子育て応援情報」を作成
- 6 ・毎週水曜日や金曜日を定時退社日としてとして設定、朝、昼、終業時に社内アナウンスで呼びかけ、パトロールを実施
- 7 ・地域の学校の見学に積極的に対応
  - ・長野県経営者協会や地域のふれあい福祉センターとの連携により地域の学校への出前授業を開催
  - ・社員の家族による見学会を実施し、職場見学と社員食堂の利用等、社員との懇談会等を実施し会社と仕事の理解を促進

### <期待される認定効果>

- ・認定により、当社の子育て支援、ワークライフバランスの具体的な取り組み内容をPRでき、企業イメージの向上につながる。
- ・認定により、自社の経営理念や目指す姿、職場環境における諸課題を、社員が改めて認識する良い機会となり、さらに理解を深め制度利用を通じて、職場の活性化と社員のモチベーション向上につながる。